

花を咲かせる

～自分を活かし、次のステージへ～

R2.1.7

3学年だより 第15号

文責：佐藤 奈緒美

明けまして おめでとうございます。

厳しい寒さが予想されましたが思いのほか穏やかな年明けとなりました。

あらためまして、新年あけましておめでとうございます。3学年担当職員一同、生徒たちの希望進路の実現に向けて精一杯頑張る所存です。昨年同様、御支援、御協力のほどよろしくお願いいたします。

令和2年最初の全校集会で、さんが3学年代表として、残り少ない日々をどのように過ごしたいかを堂々と発表してくれました。また、かしわ・けやき学級の代表として、さんが今年頑張りたいことをしっかり述べてくれました。



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様にとりまして、すばらしい年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

令和2年
仙台市立東華中学校
第3学年担当職員一同

新年の抱負組

いよいよ新年を迎え、私たち3年生が東華中生でいられる時間は3か月ほどとなりました。「まだ時間がある」と感じていた入試本番までの日々も残りわずかです。私は2学期から学級委員として活動してきました。3年生の皆さんには受験を意識して生活してもらうため、「朝学習」をはじめとした目標を決めてきました。

皆さんは「受験は団体戦」という言葉を耳にしたことはありますか。3年生はあると思います。私はこの言葉の意味を考えてみました。私は基本的に勉強は一人ですものだと考えています。誰かと一緒に勉強をしても効率は良くないからです。受験本番は一人で、自分自身の成績がそのまま結果になります。ではなぜ団体戦なのでしょう。この言葉が意味しているのは受験当日ではなく、そこに至るまでの過程のことだと考えました。学年の全員が合格を目指して努力を続ける。団体戦という言葉が意味しているのは、この姿勢のことだと思います。しかし、今の3年生の現状は、一人一人の勉強に対する意識の違いが目立ち、朝学習への参加人数も少ないままです。今よりもっと全員が受験や勉強に対して高い意識を持って、学年全体で良い雰囲気を作っていかなければ「団体戦」にはならないと思います。残り少ない日々、学級・学年で私たちがこれまで培ってきた一致団結の力をここで発揮できたらと思います。3年生の皆さん頑張りましょう。

私個人としては、新年の抱負を「やろう、できると思ったことをその日のうちにやる」に決めました。入試までの勉強で、苦手科目の点数が上がらなかつたり、今までの勉強方法で行き詰まったりすることがあると思います。そのときに何もせずにいるよりも、その日やると決めたことや、やらなければいけないことをして、少しでも前に進みたいと考えています。(略)

そして、71代の卒業生として、伝統を引き継ぐ準備ができているでしょうか。私たちが1・2年生だったときの3年生の姿を思い出してみてください。今の私たちは未熟で、あの頃の3年生のようにはまだなれていないと思います。憧れ尊敬していた先輩たちようになるために、日々の行動の一つ一つを考え、私達が中学校を巣立つ時に、やり残したことや悔いが残らないようにしましょう。また、自分たちを支えてくれる家族や先生方、たくさんの方々への感謝の気持ちを持って過ごし、残り少ない時間をこの学年の仲間と共に有意義なものにし、全員が笑顔で卒業を迎えましょう。

保護者の皆様からの応援メッセージ

1月7日(火)の朝に教室に入ると見慣れぬ光景が広がりました。生徒の机の上には合格グッズ、教卓の上には高く積まれただらしきものが……。生徒たちからは歓声が上がりました。

12月の学年懇談会で、学年委員長さんからお話しがあったように、今年度は学年行事の実施ではなく、受験応援グッズを生徒一人一人に渡すことになりました。

グッズのセット内容は合格祈願だるま(トイレットペーパー：紙=神に祈る、よく溶ける=解ける)、金の合格5角鉛筆(=合格)、開運だるま消しゴム、必勝カイロ、ぶどう糖ラムネ)の5点セットです。学年委員の皆様が心を込めて作成してくださいました。保護者の皆様も御覧になっていただき、励ましのお声掛けをいただけるとありがたいです。

